

数理科学委員会分科会の設置について

分科会等名：数学教育分科会

1	所属委員会名 (複数の場合は、主体となる委員会に○印を付ける。)	数理科学委員会
2	委員の構成	20名以内の会員又は連携会員
3	設置目的	<p>数学は論理力や発想力を培う教科であるとともに、科学や技術の基盤としても重要である。</p> <p>数学教育は初等・中等教育において重要な位置を占めており、大学の基礎教育においても数学は非常に重要である。そのため、数学を中心とする数理科学において教育の占める比重は大きく、日本の数理科学の研究者のほとんどは数学教育を本務の一つと考えている。</p> <p>数学教育は数理科学の研究者が社会にかかわる中で最も中心的な仕事の一つである。その重大さに鑑み、数学教育分科会を設け、数学教育にかかわる諸課題の検討を行う。</p> <p>なお、前期までに引き続き、当分科会は ICMI (International Commission on Mathematical Instruction) の活動の日本での窓口となり、国際的な数学教育の活動にも参加する。</p>
4	審議事項	初等・中等教育における算数・数学教育の在り方、教員養成系学部での数学教育の在り方、大学基礎教育における数学教育の在り方、数学の専門教育の在り方、国際的な数学教育に関連した活動に係る審議に関すること
5	設置期間	平成29年12月22日～平成32年9月30日
6	備考	※事実上23期より継続